

春の新商品をご紹介します!

ガーデニング、BBQがもっと楽しくなる!
便利でオシャレなグッズが新登場。



① H1300S (価格 17,850円・税込)



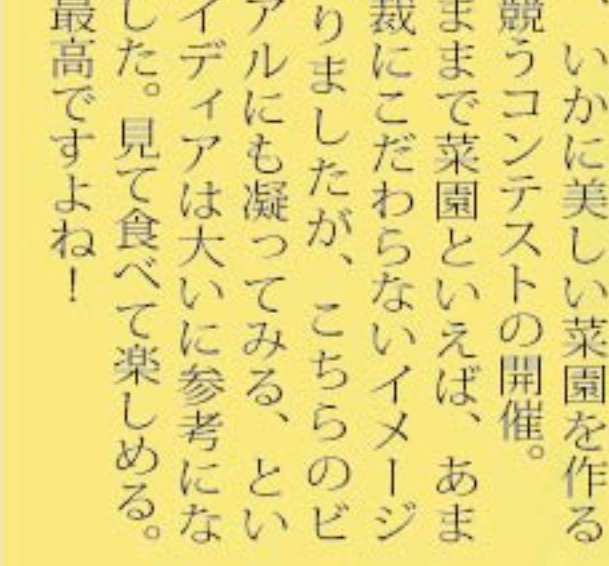
② H1L733 (価格 119,700円・税込)



③ スペースプレーザー 800 (価格 39,900円・税込)



④ iroda i-Grill (価格 9,780円・税込)



⑤ 着火剤 (6ピース入) (価格 294円・税込)

● F.E.事業部より、春の新商品がぞくぞくと入荷。その中から、これはおすすめ!のグッズをご紹介します!

まずは、ドイツ製ガーデニンググッズのウルフガルテンより。軽くて使いやすい手押し式芝刈り機です。これなら芝生のお手入れが楽々、気軽にお願いいただけます。刈幅は三〇〇mmと三八〇mmの二種類。刈高も調整可能です。グラスバッグ付き。①

カラフルな掃除用ブラシのラインナップも増えます。

また、MTDからも「ローバー」最新型エンジン芝刈り機が発売されます。広い芝生にも便利な刈幅四六〇mm、便利な機能付き。②

BBQグッズでは、昨年大好評をいただいたダイレクトデザイン社から、「スペース・プレーザー八〇〇」が新登場。スタイリッシュなデザインで、フアイヤーピッチとしても。③

今年から新ブランドとして加わった、Iroda (アイロダ) のグリル。エナメル塗装のキューブなフォルムで、注目を集めそう。

詳しくは、D.L.D.ホームページをチェックして下さい!

また、MTDからも「ローバー」最新型エンジン芝刈り機が発売されます。広い芝生にも便利な刈幅四六〇mm、便利な機能付き。②

また、MTDからも「ローバー」最新型エンジン芝刈り機が発売されます。広い芝生にも便利な刈幅四六〇mm、便利な機能付き。②

また、MTDからも「ローバー」最新型エンジン芝刈り機が発売されます。広い芝生にも便利な刈幅四六〇mm、便利な機能付き。②

また、MTDからも「ローバー」最新型エンジン芝刈り機が発売されます。広い芝生にも便利な刈幅四六〇mm、便利な機能付き。②

春のガーデニングが大特集

Gardening Shop ご案内 Green Gallery Gardens グリーンギャラリーガーデンズ ~八王子~



春の気配を感じて草花も芽吹き出しました。いよいよガーデニングの季節本番!ベテランの方も、今年をはじめガーデニングに挑戦してみようという方にもおすすめの商品をご紹介します。

八王子市にある「グリーンギャラリーガーデンズ」は、もともと熱帯魚など鑑賞魚のショップを経営されていたオーナー、吉田社長が、ガーデニンググッズなども広く扱うためにオープンしたお店。ガーデニング用品、植物の品揃えが豊富でウルフガルテンや、BBQグッズももちろん扱っていただいています。売れ筋の剪定バサミや家庭菜園グッズなどがおすすめです。

またエクステリア用品、アンティーク雑貨のショップや、契約農家からその日の朝直送された新鮮な野菜が並ぶマルシェ、さらにはこだわりの素材を使用したレストラン「オコジユ」も併設しているので、一日過ごしても飽きません。

この春にはガーデニング&パーベキューのイベントも開催する予定です。

ぜひ、ホームページをチェックしてみてください。

グリーンギャラリーガーデンズ
〒192-0362 東京都八王子市松木 15-3
TEL 042-676-7115 FAX 042-675-5539
www.gg-gardens.com



右: ドイツと言えばこれ!
ジョッキは1リットル
下: 着火剤
この春発売です!



右: ドイツと言えばこれ!
ジョッキは1リットル
下: 着火剤
この春発売です!



右: ドイツと言えばこれ!
ジョッキは1リットル
下: 着火剤
この春発売です!

右: ドイツと言えばこれ!
ジョッキは1リットル
下: 着火剤
この春発売です!

まず最初に訪れたのは、ドイツの着火剤メーカー WunderBlitz (ワンダーブリッツ) の工場。フランクフルトの北東に位置する小さな町、アルスフェルトにあります。

二月も終盤にさしかかったドイツはまだまだ肌寒いながらも、どこかで春の気配を感じる気持ちのよい気候。ちょうどD.L.D.本社のある長野県伊那市と同じくらいの気温です。

おとぎ話に出てくるような木組みの可愛らしい家が立ち並び、その地方の赤い頭巾のついた民族衣装が、童話「赤ずきんちゃん」の着ている洋服のモデルになったことから、「赤ずきんの街」と呼ばれています。

工場では、様々な種類の着火剤を製造していますが、その中でもこの春からD.L.D.が取り扱う「マッチがいらない着火剤」は非常に面白い商品です。

BBQを始めようとしたのに、すっかりマッチもライターも忘れてしまったら?この商品があれば大丈夫。なんと着火剤自体にマッチと同じ成分が入っているため、外箱の側薬と擦り合わせるだけで火がついてしまうのです。(もちろんな新ストーブにもお使いいただけます!)今回、その便利な着火剤「ワンダーブリッツ」の製造過程と製品チェック、日本版パッケージの仕様確認などで工場を訪れることになりました。さすがはドイツ、安価な着火剤と違い品質がしっかりとされていることはもちろん、工場もオートメーション化が進み、ものづくりの国の伝統と技術の高さを実感しました。

続いてドイツのザンクト・ウエデルにある WolfGarten (ウルフガルテン) の工場へ。このドイツの園芸用品は、昨年からは弊社が日本で販売を始めましたが、その評判はすこぶる上々。既に、全国各地のお店でお取り扱いをいただいています。

こちらの工場でもまた、ロボット化が進んでいて、見ていると次から次へと商品が出来上がっ

工場長も朝早くから私たちについて詳しく説明をしてくれました。品質を守るための様々なこだわりも教えていただき、心から信頼できる商品だと安心いたしました。

余談ですが、ウルフガルテンの工場で使用しているコーヒークップ、イスなどはすべて自社のロゴ入り。こんなところにもこだわっているんですね。

こちらのウルフガルテン、新商品がこの春に発売されます。左ページにご紹介していますので、ぜひご覧ください。

花より団子!が私の信条でしたが、仕事柄、各地のガーデンを拝見することが多くなり、これがまた彩り豊かな素晴らしいお庭ばかり。ここはひとつ、本場のガーデンをどうしてか観てみよう、ということに気がはやる私は昨夏、ついに世界一のガーデニング大国イギリスへ行ってきました!

今回はその「イギリス ガーデニング紀行」をお届けしたいと思います。

日本を出発して約十二時間あまり、朝一番にロンドン・ヒースロー空港に着いた私ですが、わくわくする気持ちですっかりテンションが上がります。移動の疲れも感じることもなく、そのままだまロンドン郊外の歴史あるキューガーデンへ。ここは二〇〇三年に世界遺産に登録された人気の王立植物園です。広大な土地に、かつての植民地から集められた世界各国の三万種、七〇〇万点以上の保護植物がレイアウトされています。私が個人的に面白かったのは、伝統的なイングリッシュガーデンとは少し違うのですが、コン

観光地として非常に人気があり、世界中から人々が訪れるだけでなく、イギリス人にとっても憧れの場所のようです。余生はここに移動住み、心行くまでガーデニングに時間を費やしたいという人も多いそう。一度この景色を見るとそれも納得できます。とにかく美しい!

イギリスの人はアンティーク好きで知られているように、古い物を大切に考える国民性で、この街並みも十六世紀から変わっていないそうです。統一感のある街並みが素晴らしい!美しかったのが印象的でした。もしこちらを訪れることがあれば、レンタカーでゆっくり観光していただくのもおすすめです。そして、イギリス・ガーデニング紀行はいかがでしたでしょうか。他にもご紹介したいアイテムやショップなど色々ありますが、紙面の都合で割愛させていただきます。ご興味のある方は是非永松まで!

出張レポート ドイツの旅

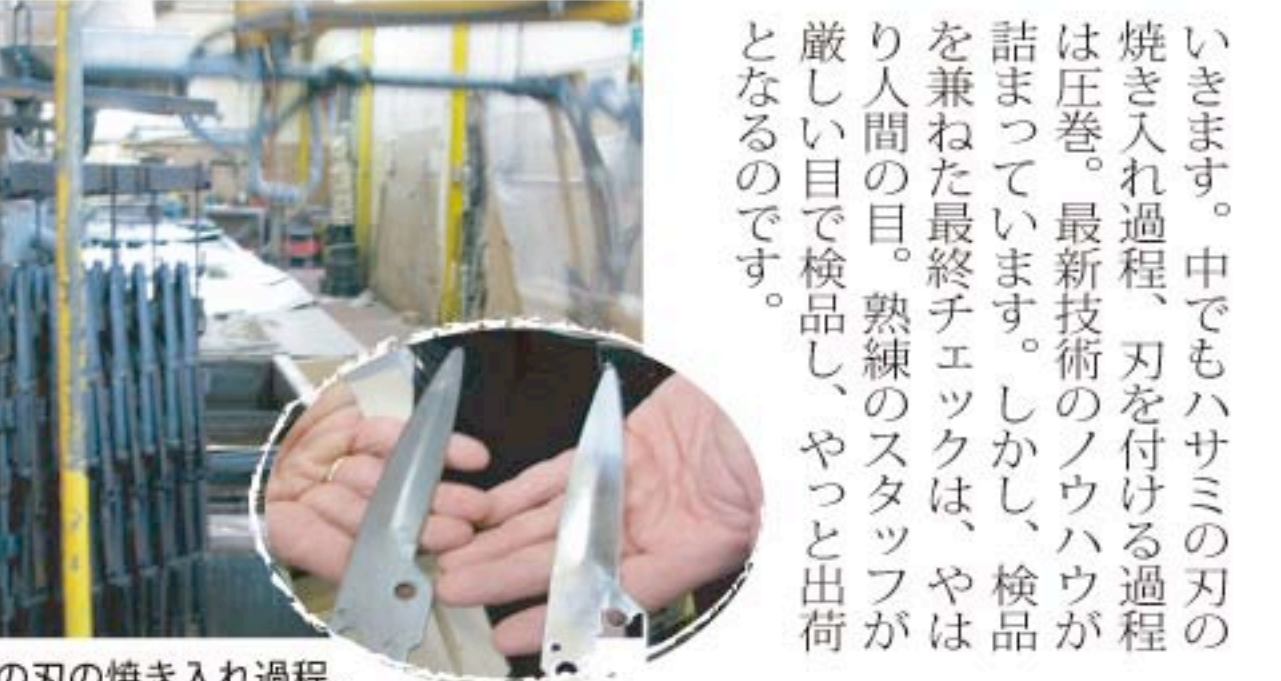


アルスフェルトの美しい木組みの家。

いきます。中でもハサミの刃の焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。



ハサミの刃の焼き入れ過程。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。



上: ヴァイスフルスト (白ソーセージ) 美味!!
左: 血のソーセージ

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。



左上: 象のモニュメント
上: 美しい英国コンテストの入賞作品。
左: 環境保護を訴えるパネル。

イギリス ガーデニング紀行

翌日ロンドンを離れ、イギリス本島を大きく北上し、スコットランドの首都エディンバラの王立植物園へ。こちらの植物園もさすがに広く、じっくり見ているだけでも足りません。アジアの草木を集めたチャイニーズヒルサイドは人気です。

私が特に興味深かったのがこの三点。

一、自然の中で芸術を楽しむことができる事。

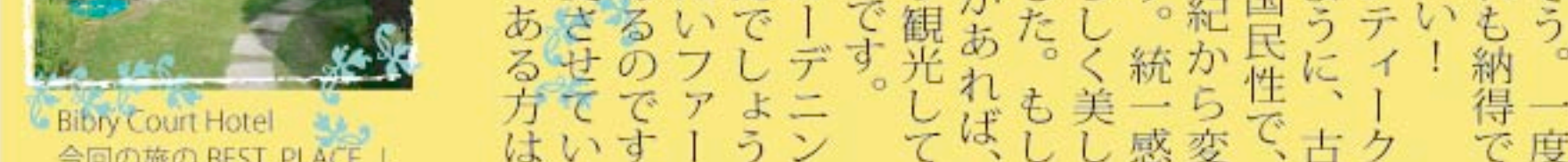
二、自然や動物、環境問題について子供も楽しく学べる仕組みが充実している事。

三、食べる野菜畑を花と組み合わせ、いかに美しい菜園を作るかを競うコンテストの開催。

いままでも菜園といえば、あまり体裁にこだわらないイメージがありました。こちらには、いろいろな野菜畑を花と組み合わせ、いかに美しい菜園を作るかを競うコンテストの開催。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。

焼き入れ過程、刃を付ける過程は圧巻。最新技術のノウハウが詰まっています。しかし、検品を兼ねた最終チェックは、やはり人間の目。熟練のスタッフが厳しい目で検品し、やっと出荷となるのです。



Bibry Court Hotel
今回の旅の BEST PLACE!